

第9回 女性部のつどい on the Web アンケートまとめ（回答者：16名）

テーマ1：各女性部会の現況・活動方針などについての感想、またはご質問

- ・ 各地の活動内容が聞けて、大変参考になった。
- ・ 各県の取り組みをまとめて知りたいです。
- ・ 愛知県・兵庫県の活躍に敬意を表します。兵庫県の、これやってなんぼになるねんという言葉が突き刺さりました。
- ・ コロナ禍においても、活動できる内容を模索し、対策を講じた上でオンラインセミナー等実施されている様子を、大変学ばせていただきました。
また、地域の特徴を生かした活動（沖縄県：アロマ保冷剤、埼玉県：3S、福井県：門松作り・・・）についても今後の活動の参考にさせていただきたいと思います。
- ・ コロナ渦でも、皆さん、できる範囲内でしっかりと活動をしていることに感心しました。
- ・ この現状において、女性部会として様々に活動していらっしゃることに驚きました。
- ・ 愛知県は発足2年目ということで手探り状態ですが、発足から数年経っている女性部では、組織的に活動されていて、とても勉強になりました。また、コロナ禍で活動が制限されるなか、どのように運営しているかも参考になりました。
- ・ 青森県はまだ部会が発足したばかりなので、他の件の活動を聞いて参考になりました。
- ・ 熊本県で女性部会が立ち上がりましたがどのような活動をしたらいいか模索しておりましたが、このたび初めて女性部会のつどいに参加し、各女性部会の活動をうかがい大変参考になりました。コロナ禍で活動が制限されますが、来年度は積極的に活動が出来ればと考えております。
- ・ 各都県の活動状況・活動内容を知ることができて大変勉強になりました。
- ・ 各都県により活動方針や活動内容に差があるんだなと感じました。
埼玉県は親会や各会社等の御理解もあり、かなり活動しやすいのでそういった意味ではかなり恵まれているんだなと感じました。
- ・ 質問は特別ありませんが各県の皆様の活動状況を聞き大変刺激を頂きました。
これからの活動の参考にしていきたいと思っております。
- ・ 毎年県の環境フェアに参加してきましたが、今年は環境フェアも中止となり、実質的に活動はできていません。全国の方々のご意見を参考にさせて頂きたいと思い参加しました。

テーマ2：コロナ禍での「新しい生活様式」における、

「業界でおこっていること・今後の業界の動き方」についての感想、またはご質問

- ・ コロナ禍だけではなく、今後の働き方改革についても考える時期だと思った。
- ・ コロナ対応についてコミュニケーションなど勉強になりました。
- ・ コロナ禍における各地域の状況や対策等、生の声をお聞きすることができ、ニュースや新聞では得られない実体感を味わえました。
都心部と郊外では新しい生活様式や考え方について異なる所がある等、新たな発見がありました。ただ、「今後の業界のなかでの女性の働き方について」（11月18日付資料に表記されていたテーマ）、皆様の発表をもう少しお聞きしたかったです。
- ・ コロナ禍でテレワークになり、残業代や交通費などのコストカットが一気にできたとの事など、コロナは今までの概念を変えてしまう程のパワーがある事を痛感しました。
- ・ 「ごみ.TOKYO」は大変効率的で画期的だと思います。オンラインの活用をはじめ、コロナ禍により効率化・利便性向上が実用化されていることを改めて認識しました。
- ・ コロナの影響も地域によって差があると感じました。また、訪問や接触を減らすということで今後ますます電子化が進むことは明らかで、産業廃棄物業界においても積極的に取り組む必要を感じました。
- ・ コロナ禍で訪問や現地確認が行けないので今後リモートやライブ発信等で確認していくこと
- ・ どの県も新しい生活様式に積極的に取り組んでいると思いました。不慣れな生活がまだ続きますが、より快適に過ごしていけるようお互いに情報を共有していけたらと思います。
- ・ コロナの感染状況が地域によって違うので影響の大小も違うのだというのを実感しました。またコロナ禍に限らず、女性が活躍する環境整備がまだまだだと実感しました。どうしても男性就業が多い業種なので、女性が活躍するためにも男性を巻き込み女性が働いていける環境を整備していく必要があると感じました。
- ・ 『コロナ禍』に対する意識は地域によって多少違うのだなと感じました。
- ・ コロナ禍における対応は、各都県というよりも各会社単位で対応が分かれているように感じました。一口に産廃業界と言ってもジャンルや経営スタイルによって各社影響の度合いが違うと思います。その中で様々な地域・会社の方々のお話を聞いて大変勉強になりました。
- ・ 地域により格差を感じましたがこれからどう展開されるかが不安です。
群馬建設業界は未だ大きな打撃は受けておりません。
- ・ 廃棄物の中でも企業系の一般廃棄物は大きく影響を受けていますが、幸いにして産業廃棄物業界は、まだそれほど影響はありませんが、これからも尚感染防止にかかわらず、時短勤務、時差式出勤、在宅ワーク、リモートワークはこれからもっと環境を整えていくものと思われれます。ワークライフバランスも企業に深く問われているように感じます。

ご意見があればお願いいたします。

今後リアルで情報共有するのは、当分難しいので今回のような機会を作っていただきたい。

とりまとめされていた正田様本当にお疲れ様でした。そして、ありがとうございました。

来年は対面で会議ができるように進めたいものです。

急性の低音難聴を患っており、お話の内容が一部聞き取れないところがあったので、残念でした。それから、10分程度の休憩を間に挟んだ方が良かったかもしれません。集中力が続きませんでした。女性部会も、設立の経緯やその県の方針などによって、様々ですね。もう少し突っ込んだ話ができると思いしました。Zoomはグループ毎に分かれてミーティングを行うこともできるようなので、次回はその機能を利用してみたいと思います。

この度は、コロナ禍でありながら、「女性部会のつどい on the Web」を開催下さり、誠にありがとうございました。全国12の女性部会の皆様とオンラインで集うことができましたこと、大変嬉しく思っております。

兵庫県は今年女性部会を発足し、コロナ禍でもできる活動を企画委員メンバーと共に話し合い、実施して参りました。

今回の「女性部会のつどい on the Web」で皆様の発表等お聞きし、大変勉強になりました。今後の活動の参考に是非させていただきたいと思っております。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

全国にこれだけ意識を共にできる方がいる、ということを感じられて大変心強く思いました。企画、運営いただいた皆様に感謝申し上げます。

今回のような情報共有の場も必要だと思いますが、ブレイクアウトルームなどを活用して少人数で自己紹介や議論ができる場があるとより良いと思っております。可能であれば参加申し込み時などに、興味関心のあるテーマを選んでいただき、そのテーマごとの分科会のように話ができると会社にもフィードバックできてより参加しやすい方も増えると思っております。

ネットワークが不安定な拠点では、せっかくの発表が聞き取れず残念でした。

海洋プラスチック問題が近年盛んに取り上げられている点で、ボランティア活動として浜を清掃していると発表された県がありましたが、私も海辺（もしくは山）の清掃ボランティアに興味があるため、わが県でも実施できたらいいなあと思っております。

今回初めての参加で始まる前まではドキドキしておりました。参加されている方は会社幹部だと思っておりますので、厳しいかなあと不安がりましたが、皆さんの顔をWEBで拝見しました途端に安堵いたしました。わたくしも発言させて頂きましたが、上がり症なのでWEBと言えども上手くお伝え出来ず申しわけありませんでした。若輩者ですので、ぜひ次回はみなさんに直接お会いしご指導いただけたら幸いです。これから寒さが厳しくなります。コロナの早い収束と皆様のご健康、ご多幸を祈念しております。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

また機会がありましたらぜひ参加させていただきたいです。

開催に向けご尽力頂いた方に感謝申し上げます。

コロナ禍の中、急激に身近でIT化が進み、これまで想像し得なかった働き方の改革が強られる中、窮地に追いやられても、学び、あらゆる可能性を模索し続ける勢いを感じました。本当に大変な中、貴重な体験となりました。つどいの企画を有難うございました。

今回のイベントに関して [評価は？]

